



東校だより

5月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/azuma/>



令和6年4月30日
横浜市立東小学校
校長 成田 玲子

「輝き合おう」



こうちょう なりた れいこ
校長 成田 玲子

さわやかな風が心地よい季節を迎えました。今、学校ではツツジが満開です。藤棚のフジも美しい房を柔らかな風に揺らしています。

始業式・入学式から1か月が過ぎ、子どもたちは新しい

学級での生活にも慣れてきたようです。19日の授業参観でも張り切って学習している姿をご覧いただけたこととおもいます。ご多用の中、多くの皆様にご参観いただきありがとうございます。この時期の子どもたちはまだまだ緊張して生活をしています。疲れがたまる時期でもありますので、ご家庭でも様子を見ていただければ幸いです。ご心配なことがあるときにはぜひ、担任にお声かけください。

16日に「一年生を迎える会」が体育館で行われました。在校生は6年生と手をつないで入場した1年生に、「おめでとう」と声をかけていました。みんなで東小のことを教えるクイズをしたり、「東小へ行こうよ」をしたりと仲良く触れ合う時間を過ごすことができ、とてもよい時間になりました。



東小学校では、このような学年を超えての交流やたてわり活動を、子どもたちの心の成長につながる取組として大切にしています。異学年が一緒に活動は低学年が助けてもらう印象をもたれがちですが、実は、高学年の子どもたちにも大きな成長が見られます。例えば、6年生は日々、登校班での下級生の世話や1年生の教室でのお手伝いなどに一生懸命に取り組む、リーダーとしての役割を果たし、頼もしい姿を見せてくれています。このような活動から子どもたちは、自分のよさや友達のよさに気づき、互いを認め合えるようになっていきますが、これは学校教育目標の『輝き合おう』が具現化された姿であるといえます。そして、互いの存在を意識しながら学校生活をよりよいものに高めていこうとする『響き合おう』にもつながっていきます。

23日の音楽朝会では、みんなで「校歌」を歌いました。4～6年生は美しい声で下のパートを歌ってくれました。その後1～3年生が歌ったときに、座って聞いていた4～6年生がたっさんの拍手をしてくれました。下級生の頑張っている姿を認め、拍手できる素直な子どもたちに、とても嬉しくなりました。東小学校の子どもたちは本当に素敵な子どもたちです。